



学びの庭

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り、
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

〒400-0814 山梨県甲府市上阿原町491番地 電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451 E-mail: tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

創立 明治5年
1872年

令和3年(2021年)12月1日

発行責任者 校長 山本英寿

大切な学びを繋げる

各地から雪の便りが届く季節となり、校庭から望む山々もすっかり冬の装いになりました。早いもので今年も残すところひと月となり、2学期もまとめの時期になりました。子どもたちは、学校行事や学年行事、日々の授業において人との関わりを通して、学び合い、お互いに高め合う様子が見られます。また、仲間のことを思い、やさしく声を掛けている子どもたちの姿を見て、大切な学びが育まれていると感じています。

そこで、今回は、「子ども」と「先生」とが、各教科等を通して学び合っていく『授業研究』を取り上げ、その活躍の様子(成長の様子)をお知らせしたいと思います。今年度の校内研究では、「論理的思考力を養うための指導法の工夫」というテーマのもと、各教科の学習活動を展開しています。



〈アフリカ救済米への活動!〉

■ 4年3組 国語「ごんぎつね」高野友輔教諭

1月9日には、山梨大学の茅野政徳先生をお招きし、授業研究を行いました。本時は、物語文「ごんぎつね」の読みを通して、「情景」について話し合い、自分の考えを深める授業でした。「ごんぎつね」の最末尾の文である「青いけむりが、まだつつ口から細く出ていました。」の一文をもとに、「青い」、「けむり」、「細く」などの言葉に着目させました。子どもたちは、兵十やごんの視点で考え、自分の考えに根拠を持って、意欲的に発表・意見交流していました。学習に対して、真剣に向かう児童の姿がとても気持ちのよい授業となりました。



■ 5年4組 算数「単位量あたりの大きさ」小松澤輝美教諭

1月24日には、山梨大学の早川健先生をお招きし、授業研究を行いました。この単元は、今後習う「割合」や「比」の基盤となる内容なので、非常に重要な単元です。本時は、うさぎ小屋の面積とうさぎの数が異なる場合、どのようにしたらこみぐあい比べられるのかを考えました。子どもたちは、1㎡あたりの平均のうさぎの数を調べたり、1ぴきあたりの平均の面積を調べたりして問題を解決していきまし。自分の考えを数直線の図や式、言葉のそれぞれを使って説明することができ、子どもたち自らが考える授業となりました。



授業の中で、子どもたちが自分の考えをもち、自分の言葉でのびのびと発言する姿が多く見られるようになってきました。また、友達の見解や考えのよさに気付いたり、考え方を比較しながら自分の考えをさらに広げ、深めています。言葉で伝えることともに言葉を受け止め、考える力を大事に育てていきたいと思えます。これからも、子どもたちの思考の過程(学びのプロセス)を大切にしていきます。そして、2学期のまとめの12月も豊かな学びにつながる学校環境を整え、自他を大切にすることを育て、3学期へつなげていきます。また、感染症拡大防止の取り組みは気を緩めることなく続けてまいりますので引き続きご協力をお願いいたします。

修学旅行

～絆を深めた仲間とともに
修学旅行で最高の思い出をつくる～

さわやかな晴天に恵まれた11月17日～19日の2泊3日、6年生が修学旅行（静岡県、山梨県富士北麓方面）に行ってきました。1日目は、東海大学海洋科学博物館・自然史博物館、静岡県地震防災センター、日本平「お茶会館」、2日目は、河口湖フィールドセンター、富士山世界遺産センター、富士山ミュージアム、3日目は、富士すばるランド、山中湖水陸両用バス「KABA」で学習しました。子どもたちは、様々な見学や体験を通して、静岡県の風土・特産物についての知識を広げ、海の生物の生態、生き物の歴史、地震等の災害への備え方について学びました。また、世界遺産となった富士山の自然や歴史、信仰等について学び、ふるさとの魅力を改めて発見しました。グループでアトラクション・アスレチックを楽しんだり、水陸両用バスの乗車体験をしたりするなど、楽しい思い出もたくさんつくることができました。これまでの事前学習で取り組んできた成果を生かして、6年生一つになって、自分たちの力を試し、充実した思い出に残る修学旅行となりました。



東海大学海洋科学博物館



東海大学自然史博物館



静岡県地震防災センター(起震装置)



ネイチャーガイドウォーク(溶岩樹型)



ハンコづくり体験



富士山ミュージアム



富士すばるランド



水陸両用バス「KABA」乗車体験



学校だよりのHP版を
ご覧いただけます。



秋の校外学習②

11月に入り、5年生は4日にメッツ身延工場・なかとみ和紙の里へ、2年生は、10日に県立科学館へ、それぞれ秋の校外学習に行ってきました。

さわやかな秋を感じさせる天候のなか、学校では学ぶことのできない見学や体験にしっかりと取り組むことができました。



県立科学館で体験する2年生



メッツ身延工場、和紙づくりを見学する5年生

